

2019年10月25日
第一フロンティア生命保険株式会社

ESG 取組みの公表と Climate Action100+への参加

第一フロンティア生命保険株式会社(社長:武富正夫、以下「当社」)では、「持続可能な開発目標(以下、「SDGs」)」の達成に向けて、主要6テーマにフォーカスして優先的に取組み、SDGs達成への貢献を図っています。

このたび、SDGs達成に向けた主要6テーマの一つであるESG取組みの推進について、具体的な取組内容を公表いたします。

また、同取組みの一環として企業に機関投資家の立場から気候変動問題への取組みを企業に促す「Climate Action100+」への参加を決定しましたので、あわせてお知らせいたします。

1. 当社のESG取組み

(1)当社におけるESG取組みの位置付け

当社ではSDGsに紐づく社会課題の解決に向けて、主要6テーマにフォーカスして優先的に取り組んでおります。そのうち、資産運用分野においてESG取組みの推進を行っております。



(2)当社における具体的なESG取組事項

当社は以下の4つの具体的な取組事項を軸にESG取組みの推進を図っております。

①ESG投資

<SDGs債への投資>

当社では2017年度より調達資金がSDGsに貢献する事業に充当される債券であるSDGs債の投資の実施を開始しました。これまでの投資実績は24件、677億円となっております(2019年9月末迄実績、円換算額)。

今年度の投資事例といたしまして、アンデス開発公社(以下、「CAF」)の発行するSDGs債に投資を実施しました。本債券の資金用途について、当社が属する第一生命グループのブランドメッセージである「いちばん、人を考える(People First)」を踏まえたテーマとなるよう発行体と協議した結果、CAFとして初となる教育事業に資金用途を限定したSDGs債の発行に至りました。

第一生命グループの理念体系

Mission

私たちの存在意義

一生涯のパートナー
By your side, for life

Vision

私たちの目指す姿

安心の最高峰を、地域へ、世界へ
A secure future for every community we serve.
Using the best of our local and global capabilities.

Values

私たちの大切にしている価値観

グループ企業行動原則
(DSR憲章)
Dai-ichi's Social Responsibility Charter
(DSR Charter)

Brand Message

理念体系を支える私たちの思い

いちばん、人を考える
People First



<資金用途>

- ・就業にあたっての職業訓練のための教育資金
- ・幼稚園、小学校の学校施設の建設資金
- ・教職者のための教育資金 等

ESG投資に関する関心が高まっていることを踏まえ、今後はSDGs達成への貢献度合いを更に高めるべく、より選別的なSDGs債投資に向けてESG取組みの高度化に努めてまいります。

②ESGインテグレーション

<ネガティブスクリーニング>

投資対象のネガティブスクリーニングとして特定の資金用途・業種等をポートフォリオから除外する枠組みを構築しております。

<リサーチへの組込>

企業分析・評価においてESG要素を体系的に組込むことでリサーチへのESG要素の考慮を図っております。

③ESG取組みの推進態勢

<責任投資会議の開催>

ESG取組みに関する課題を議論するため、責任投資会議を四半期に1度開催しております。

<ESG投資の取組方針の策定>

2019年度よりESG取組みの推進のためESG投資の取組方針を策定しました。同方針は年度毎に見直しを図ってまいります。

④ESG対話の推進

<債券発行体とのIRミーティングを活用したESG対話>

企業からのIRミーティングの場において企業の財務健全性の確認に加え、ESG課題についても積極的に対話を実施してまいります。

<第一生命と協働でのESG対話>

第一生命との協働エンゲージメントにおいてESG課題に関する対話を実施してまいります。

2. 「Climate Action100+」への参加

当社では、上記の通り持続可能な社会の実現に向けてESG取組みの推進を図っているなか、このたび同取組みの一環として機関投資家の立場から気候変動問題への取組みを企業に促す「Climate Action100+」に参加することを決定しました。

今般の世界的なイニシアティブへの参画を通じて、責任ある機関投資家として、気候変動問題解決に向けた投資先企業との建設的な対話を推進することにより、より一層のESG取組みを推進して参りたいと考えています。

〈当社のESG取組み〉

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
ESG投資	SDGs債への投資				
ESGインテグレーション	リサーチへESG組込み				
ESG取組みの推進態勢	ネガティブスクリーニング				
	責任投資会議の実施 ESG投資の取組方針の策定				
ESG対話の推進	第一生命と協働でのESG対話 債券発行体とのIRミーティングを活用したESG対話				
	Climate Action100+への参加				



2017年発足。温室効果ガス排出量の多い企業に対し、気候変動に関するガバナンスの改善や、排出量削減、情報開示の強化等についての取組みを促すことを目的として、世界の主要機関投資家等 360 機関以上が参加するイニシアティブ。

以上